

ソマリア周辺海域における、日本関係船舶の海賊及び武装強盗被害状況

(2008年)

No.	被害日時 (日本時間)	被害場所	概要	被害	船籍	総トン数	船種	乗組員	積荷
①	4月21日 1010 頃	アデン湾内	韓国・ウルサン港を出港し、サウジアラビア・ヤンブー港向けアデン湾を航行中、小型不審船から銃火器らしきものによって発砲を受け追跡されたが、本船の回避操船によって追跡を振り切ったもの。	船隊の左舷尾に直径20ミリ程度の損傷(貫通)を受けた。 乗組員に被害はない。	日本	150,053トン	原油タンカー	23名 日本人7 フィリピン人16	なし
②	7月15日 1945 頃	アデン湾内	スエズ運河を通航し、インドに向けアデン湾を航行中、小型不審船から重火器らしきものによって発砲を受け追尾されたが、本船の回避操船によって追跡を振り切ったもの。	船橋外板に3発被弾しペイントが剥離した。 乗組員に被害はない。	パナマ	11,590トン	ケミカルタンカー	23名 韓国人3 ミャンマー人20	ケミカル
③	8月23日 1750 頃	アデン湾内	シンガポールを出港し、サイウジアラビア・ジェッタ港に向けアデン湾を航行中、小型不審船から銃火器らしきものによって発砲を受け追尾されたが本船の回避操船によって追跡を振り切ったもの。	船橋付近に被弾したものの、航行に支障はない。 乗組員に被害はない。	パナマ	14,103トン	一般貨物船	20名 全員フィリピン人	工場等の 施設用資材・ 機械類等

(注) 日本関係船舶とは、日本籍船及び日本の船社が運航する外国籍船をいう。